

れたので、多大の成果をあげることができた。

なお、この教育の拡充整備を図るうえから、定通併修や技能連携教育の拡充、施設・設備等の充実、効果的な人事交流が図られなければならないことが確認された。

(5) 昭和43年度全国高等学校定時制・通信制教育研究協議会

① 目的、定時制・通信制教育の諸問題について研究協議を行ない、もって今後の勤労青少年教育の拡充振興に資することを目的とする。

② 主催 文部省、福島県教育委員会

③ 期日 昭和43年8月22・23・24日

④ 会場 国立磐梯青年の家

⑤ 協議題、指導助言者、発表者、参加者

・総会、あいさつ

・文部省高等学校教育課長 望月哲太郎

・福島県教育委員会教育長 折笠与四郎

・全体会議、指導助言者

・文部省高等学校教育課長 望月哲太郎

・文部省高等学校教育課 課長補佐 齋藤 諱淳

・発表者 大阪府立桃谷高校教頭 加藤銀四郎

・第一部会、定時制・通信制課程における教育課程（生徒指導を含む）のあり方について

指導助言者 文部省高等学校教育課長 望月哲太郎

宇都宮大学助教授 齋藤健次郎

文部省高等学校教育課

課長補佐 齋藤 諱淳

研究発表者 福島県立安積第二高校教諭 畑 良耕

福島県立福島高校教諭 佐々木正則

参加者 各都道府県教育委員会の定時制・通信制教育関係事務主管課長、事務担当者定時制または通信制高校の校長、主事教諭
私立学校の定時制・通信制教育事務関係者75名

・第二部会 技能連携制度の運用について

指導助言者 文部省高等学校教育課勤労青年教育係長

森 正直

文部省高等学校教育課事務官

中村 厚生

研究発表者 福島県立平工業高校定時制主事

松本 緑

科学技術学園工業高校教諭 須崎 穎紀

参加者 各都道府県教育委員会の定時制・通信制教育関係事務主管課長、事務担当者定時制または通信制高校の校長、主事教諭
私立学校の定時制・通信制教育事務関係者60名

・第三部会 定時制課程における地理の指導について

指導助言者 独協大学教授 矢嶋 仁吉

東京都立新宿高校定時制主事木谷正 夫

福島県立安積高等学校校長 池下 泰弘

研究発表者 岩手県立一戸高校教諭 菊地 昭雄

広島県立神辺工業高校教諭 矢田 翠

参加者 定時制課程の地理担当教諭 45名

・第四部会 通信制課程における英語の指導について

指導助言者 学習院大学教授 稲村 松雄

日本放送協会通信教育第二班主管

高塚 暁

福島県立岩瀬農業高等学校校長 村田 春男

研究発表者 北海道立有朋高校教諭 田村 啓司

埼玉県立浦和通信制高校教諭

土屋 徹

参加者 通信制課程の英語担当教諭 45名

⑥ 実施反省

高度産業経済の発展に伴ない、過密、過粗現象が急速に進み、これらの背景のなかで定時制・通信制教育も、制度的に、形態的に、方法的に、また、内容的に根本的な改善が要請されるにいたった。

このため、文部省では、本県を会場とし、全国より

225名の担当者を集め、今後における教育課程をどうするか、技能連携教育のあり方と運用をどうするか、定時制における地理の指導をどうするか、通信制における英語の指導をどうするか、等の具体的なテーマにそって研究協議が行なわれたので、全国的な視野からの内容検討だけに、参加者の収穫もきわめて大きなものがあつたと考えられる。

(6) 昭和43年度第17回東北地区高等学校定時制・通信制教育振興総会、第20回東北地区高等学校定時制・通信制教育研究協議会

① 目的 東北地区定時制・通信制教育の振興発展を図るとともに、教育内容の充実を期し、生徒ひとりひとりの能力開発に資する。

② 主催 福島県教育委員会、いわき市教育委員会

東北地区高校定通教育振興会

東北地区高校定通教育研究協議会

福島県高校定通教育振興会

福島県高校教育研究会、定通部会

③ 期日 昭和43年6月25・26・27日

④ 会場 いわき市市民会館

⑤ 代表者会議

ア. 振興会出席者、各県教委代表、各県振興会長、同副会長、事務局長

・座長 東北地区高校定通教育振興会長

山形県議会議長 重石義太郎

・進行 東北地区高校定通教育振興会幹事長

笠原 二郎

・記録 福島県立勿来高等学校教諭

鈴木 康友

・協議題 ・理事会

昭和42年度会務報告

昭和42年度決算承認

昭和43年度予算審議

・大会運営について

・提出協議題について

・次期開催地について

イ. 研究協議会出席者 各県教委代表、各県定通教育研究会会長、全体会議長、部会、分科会座長

・座長 東北地区高校定通教育研究協議会会長 鈴木 英一